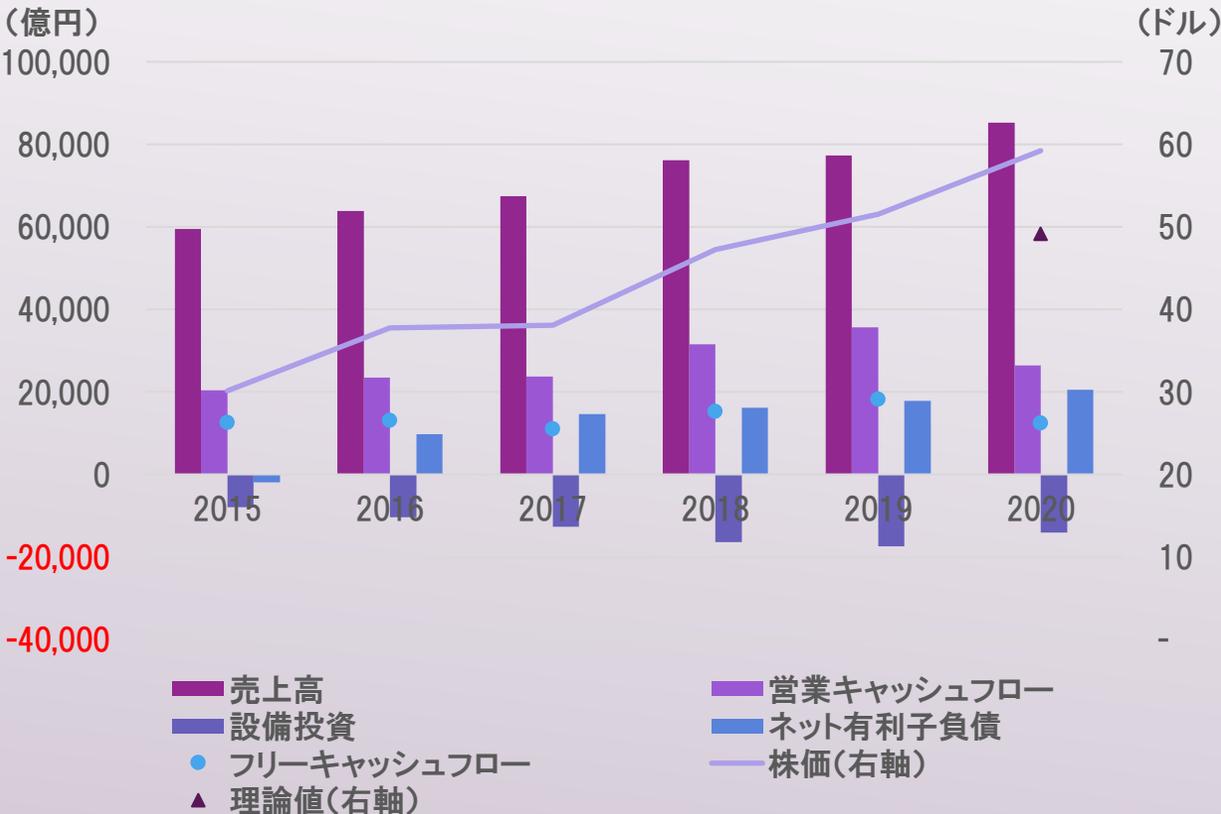


Intel Corp.は、コンピューター製品およびテクノロジーの設計、製造、販売を行っている。コンピュータ、ネットワーク、データストレージ、通信プラットフォームを提供する。同社は、クライアントコンピューティンググループ(CCG)、データセンターグループ(DCG)、モノのインターネットグループ(IOTG)、不揮発性メモリソリューショングループ(NSG)、プログラマブルソリューション(PSG)、およびその他すべてのセグメントを通じて運営している。CCGセグメントは、ノートブック、2-in-1システム、デスクトップ、タブレット、電話、無線および有線接続製品、モバイル通信コンポーネント向けに設計されたプラットフォームで構成されている。DCGセグメントには、エンタープライズ、クラウド、および通信インフラストラクチャ市場向けに設計された、ワークロード最適化プラットフォームと関連製品が含まれている。IOTGセグメントは、小売、製造、ヘルスケア、エネルギー、自動車、および政府の市場セグメント向けに、対象となる業種向けの組み込みソリューションと組み込みアプリケーションを提供する。NSGセグメントは、主にソリッドステートドライブで使用されるNANDフラッシュメモリ製品で構成されている。PSGセグメントには、通信、データセンター、産業、軍用、自動車などの幅広い市場向けのプログラマブル半導体と関連製品が含まれている。その他すべてのセグメントは、その他の報告不能セグメントおよび企業関連費用の結果で構成されている。同社は1968年7月18日にロバートノートンノイスとゴードンアールムーアによって設立され、カリフォルニア州サンタクララに本社を置いている。



※2020年の数字は既発表の四半期業績を単純に12か月換算したものである。

※理論値は過去の一株当たり利益と株価の関係を今期の予想一株当たり利益に適用して算出。

M&A 2020-01-15

マイクロテクノロジーは、合併会社であるIMフラッシュテクノロジーズLLC(IMフラッシュ)に対するインテルの利益を行使する権利を行使する意向を発表した。コールオプションは、2019年1月1日から実行できる。トランザクションをクローズするスケジュールは、マイクロがコールを行使した日から6~12か月。Micronは、トランザクションに約15億ドルを現金で支払う予定であり、IM FlashおよびIM Flashメンバーの負債に対するIntelの非支配持分を解消する。これは、08/30時点で約10億ドルだった。Micronは01/14にオプションの行使を発表した。締切日は、インテルが選択した日付の次の6~12か月になる。

日付	時間	ニュース
2020/04/26	4:52 PM	Intel Co.Convergence Investment Partners LLCが株式を売却
2020/04/26	12:26 PM	Appleは2021年に独自のチップを搭載したMacを販売する準備をしている
2020/04/26	12:15 PM	より良い購入: Micron対Western Digital
2020/04/26	12:04 PM	Intel Co.Anderson Hoagland & Co.が株式を売却
2020/04/26	12:04 PM	Envestnet Asset Management Inc.は、Intel Co.に1億2,324万ドルの株式を保有している。
2020/04/26	12:04 PM	Douglass Winthrop Advisors LLCは、Intel Co.で211万ドルの株式を保有している。
2020/04/26	11:32 AM	Intel Co.Convergence Investment Partners LLCが株式を売却

N評: NNNNN

フリーキャッシュフローは売上高の24.0%と非常に高く、ネット有利子負債はフリーキャッシュフローの1.1倍と非常に低いため最高評価。株価は上昇しており59ドル。予想一株当たり利益をもとに計算した理論値は49ドル。経営陣からは「今年前半は想定よりも強いようだが、年後半の需要見通しは不透明だ」、「景気後退はどこかの時点でPCの需要に影響を与える」、「流動性を確保するために自社株買いを停止した」、「4-6月期の粗利益率は新製品の立ち上げに伴い低くなる」、「クラウド関係の需要は強く、年後半も続くかもしれない」といったコメントあり。